

第34回 全日本中国語スピーチコンテスト 愛知県代表選考会で 外国語学部中国学科の学生がスピーチ部門、朗読部門ともに入賞しました!!

去る10月22日(土)、第34回日中友好協会スピーチコンテスト愛知県代表選考会が愛知工業大学で行われ、愛知県立大学外国語学部中国学科の学生が弁論の部、朗読の部それぞれに入賞をはたしました。

今年は、朗読部門は1年生3名が参加、スピーチ部門に1名が参加しました。

1年生3名は、日々の練習を重ねて、本番に挑みました。最後は、一文一文の感情表現までにこだわって練習していました。当日は自分を最高潮にもっていき、今回の結果であると思います。上位はかなり喫緊していました。どれだけ練習すれば、どれだけのお答えが出せるか、参加した本人たちが一番感じているでしょう。今後もこれにおごることなく、次のステップへ進んでくれることと思います。

4年生の戸塚菜水さんは《温馨(ぬくもり)》と題して、留学中体験した、中国の農村での1ヵ月半の生活と、人と人とのつながりがいかに大切か、それを中国で教えてもらったというスピーチをしました。スピーチ部門は、自身のスピーチの後の質疑応答まで、しっかりできることが求められます。戸塚さんは、スピーチも受け答えも適切にできたということで、今回の受賞があると思います。本人はもっと上を目指していたと思いますが、その他の参加者も努力して挑んでいるので、さらなる工夫や努力が必要だということを感じた次第です。

学生の大会参加にあたって、ご協力いただいたみなさんに心より感謝いたします。結果は以下の通りです。

■スピーチ部門 大学生の部

3位

戸塚 菜水(中国学科4年)

■朗読の部

1位

河内 彩花(中国学科1年)

2位

樋江井 可奈(中国学科1年)

【出場者のみなさん】

